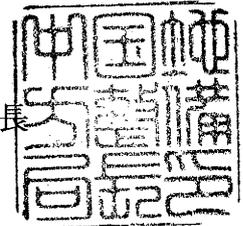


国中整企画第 5 号
国中整港管第 11 号
令和 2 年 4 月 21 日

岡山市長 様

国土交通省 中国地方整備局長



直轄事業の事業計画（岡山市関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
令和 2 年度事業計画のうち岡山市関連分について、別紙のとおりお知らせ致します。
なお、事業計画は現時点における予定であり、今後変更があることを申し添えます。

令和2年度当初予算 中国地方整備局における事業費 総括表

(単位：千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	0	0
道路関係	5,228,000	1,804,332
港湾関係 (港湾海岸事業を含む。)	0	0
空港関係	0	0
合計	5,228,000	1,804,332

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

令和2年度当初 岡山市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	R2年度事業内容	備考	
				内 訳					計				
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費					事 業 車両費
国道180号	岡山環状南道路	L=2.9km	223	2,863,000	232,841	897,000	42,533	0	626	4,036,000	1,345,333	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 藤田地区ほか用地買収、大福地区ほか用地補償 ・工事推進 東陸地区ほか改良工、古新田地区舗装工、 大福橋西高架橋ほか上部工	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約79% 岡山市南区藤田～岡山市南区古新田 L=2.9km(2/4) 令和6年度開通予定 (用地買収が順調に進捗した場合、大規模橋梁工事・ 軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合) <残事業費> 令和3年度以降:約6億円
国道180号	岡山西バイパス(西長瀬～楮津)	L=3.5km	330	0	49,474	0	526	0	0	50,000	16,666	・調査推進: 調査設計	事業進捗率: 0%
国道180号	総社・一宮バイパス	L=15.9km	530	220,000	196,884	60,000	5,079	0	37	482,000	160,666	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 今岡地区ほか用地買収、今岡地区ほか用地補償 ・工事推進 今岡地区改良工	用地進捗率:約45% 事業進捗率:約50% 岡山市北区一宮山崎～岡山市北区今岡 L=0.7km(2/4) 令和6年度開通予定 (用地買収、埋蔵文化財調査が順調に進捗した場合) <残事業費> 令和3年度以降:約180億円
合 計				3,083,000	479,199	957,000	48,138	0	663	4,568,000	1,522,665	残事業費:約560億円	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、令和2年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、令和2年3月31日時点である。

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注)都道府県及び政令市をまたぎ実施する事業の事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率については、他の都道府県政令市の区間を含む。

(注)備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和2年度当初 岡山市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R2年度事業内容	備考
			内 訳						計			
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道2号	岡山2号交通安全対策	—	—	159,000	44,829	0	2,171	0	0	206,000	68,667	
	┌ 吉井交差点改良	—	—	0	37,600	0	400	0	0	38,000		・調査設計
	└ 倉益西交差点改良	—	—	159,000	7,229	0	1,771	0	0	168,000		・調査設計 ・工事
国道53号	岡山53号交通安全対策	—	—	63,000	20,115	0	885	0	0	84,000	28,000	
	┌ 岡山市内自転車 道整備	—	—	3,000	8,874	0	126	0	0	12,000		・調査設計 ・工事
	└ 御津草生歩道整備	—	—	60,000	11,241	0	759	0	0	72,000		・調査設計 ・工事
合 計			—	222,000	64,944	0	3,056	0	0	290,000	96,667	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注)備考欄に開通予定の記載がない事業については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和2年度当初 岡山市における事業計画(道路関係[直轄])

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R2年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道2号 国道30号 国道53号 国道180号	-	-	-	64,000	34,948	0	1,052	0	0	100,000	50,000	防護柵、道路標識、区画線	
合 計			-	64,000	34,948	0	1,052	0	0	100,000	50,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

令和2年度当初 岡山市における事業計画(道路関係〔直轄〕)
電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地方 負担額	R2年度事業内容	備考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道30号	岡山30号電線共同溝			215,917	43,116	5,000	5,967	0	0	270,000	135,000		
	{ 藤田電線共同溝	L=3.0km	26	215,917	43,116	5,000	5,967	0	0	270,000		・調査設計 ・支障物移設 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)	
計				215,917	43,116	5,000	5,967	0	0	270,000	135,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注) 備考欄に完成予定の記載がない事業については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で完成時期を確定する予定である。